

公害監視、
環境負荷量の監視に最適な分析装置

煙道排ガス分析装置

特徴

- 規制対象5成分(NO_x , SO_2 , CO , CO_2 , O_2)を1台で連続測定
- クロスモジュレーション方式採用による長期にわたる安定性の確保
- 前面タッチパネルによる簡単操作

概要

(技術の原理・動作等)

煙道排ガス分析装置、ENDA-5000は、環境分析で最も要求される長期安定性確保のため、クロスモジュレーション方式NDIR・磁力低圧方式酸素計を採用。公害監視5成分を一台で同時連続測定、欠測の許されない排ガス測定管理には最適の連続分析装置です。現場での作業性にも配慮し、各種操作が指一本で簡単に操作できるタッチパネル画面を備えています。蓄積されたサンプリング技術を活かし、公害監視、環境負荷量を連続監視する必要のある、鉄鋼プロセス、ボイラ排ガス、ゴミ焼却、電力発電など、さまざまなニーズに対応いたします。



ENDA-5000外観



ENDA-5000内観

適用分野
ゴミ焼却場、電力発電所

水

省エネ・エネルギー回収

蓄エネ・創エネ
エネルギー

新エネルギー

廃棄物処理
再資源・省資源

大気

土壌

その他

株式会社堀場製作所 カスタマーサポートセンター 〒601-8510 京都府南区吉祥院宮の東長2

● TEL / 075-313-8121 ● FAX / 075-312-7389 ● E-Mail / info@horiba.ccoco.jp ● http://www.horiba.co.jp

※留意事項：本書は環境・エネルギー問題の解決のお役に立てると考えられる事例（技術・製品等）を紹介するものであり、これらについて移転・販売することを保証するものではありません。